

みやぎらしい家庭教育支援基盤形成事業
令和8年度 東部教育事務所管内
子育てサポーター養成講座



東部教育事務所管内子育てサポーター養成講座が5月27日から行われました。1回目は、仙台ターミナルケアを考える会事務局長の中保良子先生が講義をしてくださいました。家庭教育支援とは何かを学びました。受講生からは「先生のご講義の中から改めて子供に向ける目を改めたいところもありました」という感想が聞かれました。

2回目の講座は、6月2日に行われました。この日は「親子の理解とかかわり方」というテーマで、聖ドミニコ学院幼稚園長の佐々木和先生が講義をしてくださいました。講義では、子供と親への「受容と共感」を大切にしたい関わり方について学びました。受講生からは、「子供の特性を知ること以上に、親との接し方の難しさも感じる事ができた」という感想が聞かれました。



最終日となる3回目は、6月10日に「総合的な理解～地域活動、父親の教育参画～」というテーマで、NPO法人子育て応援団ゆうわ理事長の齋藤勇介先生の講義がありました。男女問わず地域全体で子育てできる取組について学びました。受講生からは「気軽に話せる場所があって、地域活動が広がるといい。豊かな心を育て、たくましく生きる力のお手伝いができればと思う」という感想が聞かれました。



子育てサポーター養成講座で得た学びが、実践に生かされることを願っています。